

部長会議付議事案書（報告）

（令和6年1月4日）

提案課名 行政経営課 公園課 文化振興課 スポーツ推進課 こども育成課  
 報告者名 櫻井秀樹 片倉祐一 小泉誠 北口慶太 長島秀樹

<p>事案名</p>	<p>指定管理者の令和6年度事業計画について</p>	<p style="text-align: center;">有 資料 無</p>
<p>提案趣旨</p>	<p>令和4年度から指定管理者制度に移行したカルチャーパーク及びおおね公園、文化会館、はだの丹沢クライミングパークに加え、新たに令和5年度から移行した表丹沢野外活動センターについて、令和6年度の事業計画を広く市民に公表するものです。</p>	
<p>概要</p>	<p>1 各施設の指定管理者              (1) カルチャーパーク及びおおね公園 ミズノグループ              (2) 文化会館 みんなの文化会館はだのパートナーズ              (3) はだの丹沢クライミングパーク 神奈川県公園協会・小田急電鉄共同事業体              (4) 表丹沢野外活動センター MGMグループ</p> <p>2 対象年度              (1) 上記施設 (1) から (3) 令和4年度から8年度までの指定管理期間のうち3年度目              (2) 上記施設 (4) 令和5年度から9年度までの指定管理期間のうち2年度目</p>	
<p>経過</p>	<p>1 上記施設 (1) から (3)              令和4年 4月 各施設で指定管理者による管理運営の開始              〃 11・12月 各施設における利用者アンケート実施（ミズノグループ、みんなの文化会館はだのパートナーズ、県公園協会・小田急電鉄共同事業体）              令和5年 4月 各施設で指定管理者による令和4年度事業報告書の作成及び自己評価の実施              〃 5・6月 各施設施設所管課による内部評価の実施              〃 8月 各施設選定評価委員会による外部評価の実施</p> <p>2 上記施設 (4)              令和5年 4月 指定管理者による管理運営の開始</p>	

今後の進め方	令和6年 3月	市ホームページで令和6年度事業計画書を公表
	〃 7月	各指定管理者の令和5年度事業報告書を部長会議等で情報共有し、市議会議員に情報提供

令和6年度指定管理者における新規・拡充事業について

資料1

	施設名	指定管理期間	令和4年度実績に対する外部評価	新規・拡充事業
1	カルチャーパーク及びおおね公園 【指定管理者:ミズノグループ】	令和4年度 ～ 令和8年度	良好	<p>【新規事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバー大学(仮称)のような、スポーツから離れた年配者に対する教室等の開催についての調査・研究</li> <li>・総合体育館事務所前にて、ウェアやシューズなどのスポーツ用品のカタログを設置し、取り寄せ販売を実施(展示販売は実施済)</li> </ul> <p>【拡充事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートの結果を反映したサービス向上策の実施のため、総合体育館1階休憩スペースの拡大、運動が不得意な人も参加できる教室開催についての調査・研究</li> </ul>
2	文化会館 【指定管理者:みんなの文化会館 はだのパートナーズ】		良好	<p>【新規事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模改修に伴う休館中のアウトリーチ型事業の展開</li> <li>・市民意識調査で要望が多かった「落語鑑賞」をテーマとした「秦野寄席」をスタートし、多様なジャンルの鑑賞機会を提供する</li> </ul>
3	はだの丹沢クライミングパーク 【指定管理者:県公園協会・ 小田急電鉄共同事業体】		良好	<p>【拡充事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山岳スポーツセンターと連携したイベントの実施による相互利用の促進</li> <li>・川崎市健康ポイント事業と連携した認知度向上・利用促進の取組み</li> </ul>
4	表丹沢野外活動センター 【指定管理者:MGMグループ】	令和5年度 ～ 令和9年度		<p>【新規事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モルック体験、ベビーヨガ教室などの実施</li> <li>・森林セラピーや初心者登山などのアクティビティをセットにした宿泊プランの導入</li> <li>・めくもり広場に会員登録により無料利用が可能となる特別利用を導入</li> <li>・体験プログラムのサポートに当たる学生サポーターを募集、育成</li> </ul> <p>【拡充事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプサイトへの電源や外灯、ピザ窯の設置など、利用者の要望を反映したサービス向上策の実施</li> </ul>

※ 「令和4年度実績に対する外部評価」には、「大変良好」、「良好」、「概ね良好」、「要改善」の4段階の評価があります。

# 秦野市カルチャーパーク及び 秦野市立おおね公園

## 令和 6 年度事業計画書

令和 5 年 9 月 30 日

指定管理者：ミズノグループ

# 令和6年度 事業計画書

## 目次

1. 管理運営の基本方針
  - ・ 管理基本方針
2. 利用者への支援計画
  - ・ 利用しやすい施設運営
  - ・ 平等な利用方法
  - ・ 利用者の相談、苦情等への対応
3. 施設利用の促進方法
  - ・ 新たな施設の有効活用方法・利用者増加の工夫
  - ・ 利用者サービス向上に向け工夫
4. 安全管理・事故防止
  - ・ 利用者の安全確保や秩序の維持
  - ・ 事故の未然防止や防災防犯に配慮
5. 地域協働
  - ・ 地域住民や公益財団法人秦野市スポーツ協会等の団体との連携や協働
6. 自主事業の実施計画
  - ・ 独自の特色ある事業
  - ・ 誰もが参加しやすい創意工夫
  - ・ 利用者への公平性について考慮
7. 広報計画・研修計画
  - ・ 利用促進効果のある広報計画
8. 市内事業者の活用
  - ・ 市内事業者の活用

# 1. 管理運営の基本方針

## ①管理基本方針

- 本施設の設置目的『文化、教養、スポーツ及びレクリエーションの場を一体的に市民及び滞在者に提供することにより公共の福祉を増進し、持続可能で活力のあるまちづくりに役立てること』『都市公園法に基づく都市公園として、公共の福祉に資すること』を踏まえ、人と人、地域をつなぎ、そして未来につないでいくという意味で、「NEXT」をコンセプトとしました。
- 設置目的や市の考え方を踏まえ、すべての市民の心と身体健康増進、交流づくりと地域との協働運営、当グループの知見を活かした魅力あるサービス、安全安心な環境を提供します。

市の新たな未来（NEXT）を切り拓き、市民の夢や賑わいを生み出すスポーツ・交流づくりの地域コミュニティ拠点「NEXT パーク秦野」の実現

・健康・元気づくり

・サービス向上で快適な環境づくり

・地域交流・協働づくり

・地域の安全安心づくり

- 下記3点を当グループのコミットメント（約束事）とて宣言します。

宣言① 新たな利用促進策を導入し、年間利用者数 31 万人達成

宣言② 新たな利用サービス策を導入し、毎年の利用者満足度調査で良いを 90%以上獲得

宣言③ 体育施設管理士等資格者の配置や定期的な安全研修により、毎年重大事故0を実現

- 本公園は、地域住民にとって健康活動、憩い、やすらぎ、コミュニティ作り、災害避難場所など様々な機能を担っており、この機能を最大限活かせる公園環境を提供します。
- 地域祭りイベント応援、地産品販売マルシェや地域住民の健康交流イベント等積極的に取り組んでいきます。
- 秦野市や市スポーツ協会が推進している市民マラソン大会や各種スポーツ教室等スポーツ振興事業に協力し、市民の健康づくりや交流づくりに貢献します。

### 【管理運営体制】

項目	企業名	役割
代表企業	ミズノ(株)	統括管理・運営業務
構成企業	ミズノスポーツサービス(株)	運営業務、秦野市総合体育館受付業務
構成企業	東海体育指導(株)	カルチャーパーク中央運動公園・秦野市立おおね公園の運営業務
構成企業	コナミスポーツ(株)	秦野市総合体育館トレーニングルーム運営業務
構成維持管理	(株)オーチャー	維持管理業務

## 2. 利用者への支援計画

### ①利用しやすい施設運営

- 定期的（年1回以上）に利用者アンケートを実施します。
- 外部専門員が電話対応などを抜き打ちで調査し、チェック改善指導を行います。
- 案内サインの変更として、総合体育館内の案内サインは、「誰にでも分かる表示」とし、また公園内に点在されている案内板には受付場所がどこにあるのかを明記するようにします。
- 本施設専用のホームページを随時更新し、より見やすいようにしていきます。
- 「ラケット」「ビブス」「シューズ」の貸出しを行います。
- 熱中症対策として、テントや発泡クーラーボックスに入れた氷を無料で貸出します。
- 体育館ロビーの「フリーWi-Fi」を利用可能にします。
- アンケート結果を受けて総合体育館1階の休憩スペースを拡大します。

### ②平等な利用方法

- インターネット予約だけでなく、施設の受付窓口での利用予約や電話での空き状況の確認にも対応します。
- 市およびスポーツ協会等と連携し、特定の団体を優遇しない偏りのない「利用調整会」を行います。
- 混雑状況について、一般利用者向けに、大会・イベント等の利用予定を明確にし、事前にホームページや館内の掲示板で告知します。
- 受付には耳マークを掲示し、耳の不自由な方には筆談などでコミュニケーションを図ります。
- 外国人の利用に向け、サインや利用ルール・注意等の案内表示は多言語表記し、外国人にもやさしい案内を行い受付には翻訳機も常設します。
- 高齢者向けに老眼鏡や靴箱前にいすや靴べらを用意するなど配慮します。
- LGBTの方からご相談を受けた際には、更衣には多目的トイレをご案内する等、可能な限り、相手に寄り添った対応を行います。

### ③利用者の相談、苦情等への対応

- 「ご意見箱」「メール」から、常に利用者からの相談や苦情を収集できるようにします。
- スマートフォンからアンケート（WEBアンケート）を収集する方法を取り入れます。
- ミズノ独自のリスクマネジメントデータベースに蓄積した年間約500件の報告・対応策を参考に事故・トラブルの未然防止を図ります。
- 苦情・要望の申し出においては、一次対応者は、誠心誠意、苦情・要望の内容を聞き、迅速に対応し、一次対応者は、統括責任者（不在の場合は副責任者）にすぐその内容を報告し、施設の目的・理念・利用マナーなどを分かりやすく丁寧に説明した上で真摯に言い訳をせずよく話し合います。また、スタッフ全員が情報を共有し、問い合わせがあった場合に即座に対応できるようにします。
- 現地スタッフでの解決が困難な場合は、速やかに報告書を作成し市へ報告するとともに、ミズノ本社の専門員と連携をはかり迅速に対応します。

### 3. 施設利用の促進方法

#### ①新たな施設の有効活用方法・利用者増加の工夫

##### 【体育館の利用率向上策】

- 空き場所や時間帯に独自スポーツ教室を実施し、継続利用を促します。
- 運動を始めるきっかけとして、初回体験会を無料にて実施します。
- アンケートに要望のあった、運動が不得意な方も参加できる教室について調査研究します。

##### 【公園外周コースの利用率向上策】

- 本公園を地域の「健康促進拠点」（ウォーク、ランニングステーション）と位置づけ、案内看板やロッカー等を設置し、ランナーやウォーカー向けにシャワーやロッカーを無料で貸出します。

##### 【プールの利用率向上策】

- プール利用率向上として、東海体育指導独自のスイミングスクールを開催します。
- カルチャーパークの夏季プールでも、スイミングスクールやアクアジムイベント等を実施します。
- 体育館トレーニングルームおよびおおね公園プール・トレーニングルームでは、1カ月定期券や回数券（11枚綴り：1回分お得）を発行します。
- おおね公園ではプールとトレーニングルームを同時に利用できる共通券を発行します。

##### 【トレーニングルームの利用率向上策】

- トレーニングルーム内での簡単なプログラムの実施や健康相談等にも対応します。
- トレーニングルームでは、基礎的で効果の高いトレーニングを紹介し指導にあたりとともに、体組成測定結果等からアドバイスすることで継続利用を促します。
- トレーニングルームでは、初めて利用される方向けに講習会を事前予約なしで毎日実施します。
- トレーニングルーム利用者へのサービスプログラム（無料）として、テレビモニターを設置し「エクササイズ」や「ストレッチ」画像を映し、運動継続を促進します。
- 専用の体組成器を使い、「健康測定・相談会」（無料）を定期的実施します。

総合体育館2Fの窓にトレーニングルームの利用を促すアピール掲示を行い集客効果を狙います。

##### 【陸上競技場の利用率向上策】。

- 陸上競技場芝生内にグラウンドゴルフのコースを設置します。また、クラブとボールの無料貸出しも行います。

#### ②利用者サービス向上に向け工夫

- 最寄りの駅（秦野駅と渋沢駅）とカルチャーパーク、おおね公園を結ぶ巡回バスサービスを実施します。

- ランニングステーション周りにペットリードフックエリアを設け、公園利用者へのサービス向上を図ります。
- トイレの一部が和式タイプのため、市とも相談の上、洋式便座に順次改修します。
- ワンタッチテントを貸し出し夏場の熱中症を予防します。また体育館、カルチャーパーク受付で氷の無償提供をします。
- 公園内にスタンドが無い自転車が止められるサイクルピットを設置します。
- 総合体育館利用者から要望の声を受け、貸出用のデジタルタイマーを追加備品として検討します。

## **4. 安全管理・事故防止**

### **①利用者の安全確保や秩序の維持**

- 利用者の病気やけがに対応できるよう、簡易な救急セットを用意するとともに、運営スタッフがまず意識の確認を行った上で、119番通報と応急処置等適切・迅速に対応します。
- 運営スタッフ全員に「普通救命救急講習」の受講を義務付けます。
- プール監視員は陸上・水中での救助訓練など実務に近い形で実施します。
- ゲリラ豪雨では、事前の土嚢設置や事後のホース（ポンプ）による排水作業を行います。
- 大規模な大会や夏プール等興行時に急な大雨や落雷が発生した場合、ただちに一時中断をしてもらうとともに、避雷針のある室内に誘導します。
- AEDをペコちゃん広場付近にも新たに設置します。
- 公園に数多く設置されている案内板に現在地が分かるよう表示を加えるとともに緊急連絡先を分かりやすく掲示するようにします。

### **②事故の未然防止や防災防犯に配慮**

- 大会規模等に応じて、主催者に駐車場誘導員を配置させ、近隣や構内の混雑を緩和します。さらにホームページで駐車場の混雑状況をタイムリーに配信案内します。
- 事務所内に防犯カメラを設置し、盗難、強盗等の抑止、万が一事件・事故があった際、早期解決に至るよう努めます。
- 行政様各署との連携を図り協業できる分野について提案営業を計画していきます。
- 「シルバー大学（仮称）」のようなスポーツから離れた年配者に対しアプローチができないか調査、研究します。

## 5. 地域協働

### ①地域住民や公益財団法人秦野市スポーツ協会等の団体との連携や協働

- 市スポーツ協会と自主事業関連連絡会を開催し連携します。
- 市主催事業で行われている「こどもまつり」「商工まつり」「市民の日」や「水無川マラソン大会」の事業成功に向け、運営サポートや広報活動のお手伝いも行います。
- 地域住民にもスポーツを楽しんでいただくために、「スポーツ品販売会」等を実施します。
- 地域スポーツ指導員育成のために、要望に応じて指導者育成講習会の講師手配などに協力し市のスポーツ振興に貢献します。
- 近隣の幼稚園や小中学校から要請があった場合、指導員を派遣して子供向け運動プログラムを実施したり、職場体験受入れにも対応し地域の子ども達の育成に貢献します。
- 大会やイベント前など定期的に、スタッフ全員で本施設周辺の清掃活動を行うとともに、地域のボランティアや自治会などと連携し、さらに広域な清掃活動を行います。
- 老人会、大学OB会によるカルチャーパーク一斉清掃活動に協力します。

## 6. 自主事業の実施計画

### ①独自の特色ある事業

- 子どもたちを対象にしたスポーツ・レクリエーションイベントを実施します。
- ミズノの契約スポーツ選手等を活用しミズノビクトリークリニックを開催します。
- コナミスポーツ独自の「レズミルズプログラム」を開催します。
- 「東海体育指導」のノウハウにもとづいた独自のスイミングスクールを開催します。
- 東海体育指導所属の日本水泳連盟公認検定員による泳力検定会（全世代対象）を定期実施します。
- 独自の機器を使った「体組成測定会」を実施します。
- 「ランニングクリニック」を実施します。
- 体育館事務所前にショップを設置し、ウェア、シューズ、タオルやソックスなどスポーツ用品等を販売します。カタログも設置し取り寄せ販売などにも対応します。

### ②誰もが参加しやすい創意工夫

- スポーツ教室については、継続して参加しやすいよう、1回あたりの参加料は550円から1000円までと安価な設定とします。
- スポーツ教室は、基本的に平日の空き時間にスケジュールを組むこととします。
- ホームページはプログラムの内容を分かりやすく表示し、ホームページ上からスムーズに申込みいただけるようにします。
- 行政様各署との連携を図り協業できる分野について提案営業を計画していきます。
- 「シルバー大学（仮称）」のようなスポーツから離れた年配者に対しアプローチができないか調査、研究します。

● 自主事業計画一覧

教室名	内容	対象	開催時期
ミズノ ビクトリークリニック	ミズノのトップアスリートを招いた教室イベント	小学生、中学生	10月予定
ヘキサスロン ミズノキッズ運動能力向上教室	「走る」「跳ぶ」「投げる」の基本動作を学べるミズノ独自のグッズを活用した運動プログラム	4歳～小学生	10月・3月予定
測定会	測定結果をもとに運動メニューや健康促進に関するアドバイス	一般 (高校生 15歳以上)	8月・3月予定
ミズノ物販ブース	ミズノ商品の常設・催事販売 (利便性向上、パフォーマンス向上、運動参加意欲の向上にも寄与)	全ての来館者	4月～
女子野球塾 (サブアリーナ併用)	女子限定の野球スクール 指導：加藤優さん（秦野ふるさと大使、サニーキャッチボール代表）	小学生の女子	4月～
フットサル教室	湘南ベルマーレフットサル現役選手による親睦を兼ねた教室 (スポーツ推進課様と連携)	小学生	8月
バスケットボールスクール	集客力あるプロチームアカデミー等と連携した子どもスクール	4歳～小学生	4月予定
ヨガ教室	呼吸、姿勢、瞑想を組み合わせ心身リラックス。体のゆがみを整え柔軟性を高めます	一般 (15歳以上) 中学卒業後	4月～
レズミルズ ボディコンバット	ボクシング、テコンドー、空手などの格闘技の動きをベースにした有酸素運動です	一般 (15歳以上) 中学卒業後	4月～
ラディカルフィットネス エクストリーム 55	ステップ台、ライトウエイトを使用した、脂肪燃焼と筋力 UPを目指す有酸素運動です	一般 (15歳以上) 中学卒業後	4月～
コアクロス	体幹部分(コア)を集中に鍛えることで、体全体のバランスが良くなり、軸がブレることなく腰痛予防や体の負担を軽減するエクササイズです	一般 (15歳以上) 中学卒業後	4月～
ペルビックストレッチ	骨盤付近の筋肉をほぐすことによりゆがみを改善し、腰痛予防や尿漏れ防止などの効果が期待できるエクササイズです	一般 (15歳以上) 中学卒業後	4月～

ZUMBA KIDS	小学校低学年を対象とし、ラテン系の音楽とダンスを通して、音感やリズム感、運動神経の創造性を養うエクササイズです	小学校低学年	4月～
ハワイアンフラ	ワイアンの曲に合わせてゆったりと踊り、心がリラックスできると共に、シェイプアップ効果も期待できる癒しのダンスプログラムです	一般（15歳以上） 中学卒業後	4月～
ストレッチ&チューブ体操	ストレッチでカラダをほぐしながら、チューブを使って全身の筋肉を動かすことで肩こりやひざ痛、腰痛などに効果が期待できるクラスです	一般（15歳以上） 中学卒業後	4月～

### 中央運動公園

教室名	内容	対象	開催時期
女子野球塾 (野球場)	女子限定の野球スクール 指導：加藤優さん（秦野ふるさと大使・サニーキャッチボール代表）	小学生の女子	4月～
ランニングクリニック	水無川マラソン参加者向け教室 シューズの正しい履き方、フォームチェックとペース配分	一般 (高校生15歳以上)	11月予定
パークヨガ	地元秦野で人気講師によるアウトドアヨガ体験	一般、(親子可)	9月
おとな初級スイミング	水慣れから呼吸法などゆっくり基礎から練習します。	一般 (高校生以上)	7月・8月
おとなスイミング	25m泳げる方に各種泳法の取得・レベルアップを目指していただきます。	一般 (高校生以上)	7月・8月
セミパーソナル スイミング	フォームの改善やワンポイントアドバイスなど、参加者の要望に合わせて指導を行ないます。	中学生以上	8月
監視員体験ごっこ	監視員のお仕事を体験してもらい、プールの安全を学びます。	小学生 (もぐれる方)	8月

Last Summer day !	8月最後の思い出づくり。簡単なゲームや宝箱探しのイベントを行ないます。	小学生 (もぐれる方・身長80CM以上の方)	8月
-------------------	-------------------------------------	---------------------------	----

### 秦野市立おおね公園

教室名	内容	対象	開催時期
バンビ初級コース	水慣れ～バタ足練習のクラス。進級基準を設け、レベルに応じた練習を行います。	幼児 (年長)	4月～
バンビ中・上級コース	バンビ初級コースの次のステップのクラス。クロール習得を目指します。進級基準を設け、レベルに応じた練習を行います。	幼児 (年長)	4月～
ジュニア初級コース	補助具なしでバタ足5m泳げる方が、クロール・背泳ぎ・平泳ぎの習得、泳力検定合格を目指します。進級基準を設け、レベルに応じた練習を行います。	小学生	4月～
ジュニア中級コース	ジュニア初級コースの次のステップのクラス。バタフライ・ターン動作の習得、泳力検定合格を目指します。進級基準を設け、レベルに応じた練習を行います。	小学生	4月～
ジュニア上級コース	ジュニア中級コースの次のステップのクラス。100m・200m個人メドレー完泳、泳力検定合格を目指します。	小学生	4月～
水泳記録会	近隣住民・近隣クラブに参加を呼びかけ水泳大会を開催します。	希望者	3月予定
泳力検定会	日本水泳連盟公認の泳力検定会を実施いたします。	希望者	11月・3月 予定

簡単筋トレ& ストレッチング	誰でも（初心者でも）簡単にできる安全で効果的な筋力トレーニングと、ストレッチングの正しいポイントやコツを学んでいただく教室です。	一般 (中学卒業後)	4月～
動いてシェイプアップ	有酸素運動を行い、脂肪燃焼・基礎代謝アップを目指します。	一般 (中学卒業後)	4月～

## 7. 広報計画

### ①利用促進効果のある広報計画

- ◆ インターネットや紙媒体など幅広い層への広報、無料体験会など計画的に実施します。
- ◆ ホームページに、各施設がいくらで利用することができるか一目で分かるように料金を表記し利用を促進します。
- ◆ ペットリード用フックを設置するなど、近隣住民が公園をより快適に散策してみたいと思うきっかけづくりをします。
- ◆ 地元の「タウンニュース」社と共に本施設の効果的な広報を行います。
- ◆ 市民に広く親しまれている「広報はだの」を活用し、積極的にPRします。

## 8. 市内事業者の活用

### ① 市内事業者の活用

- ◆ 公園の管理・清掃等の業務の一部は、「(公財)秦野市シルバー人材センター」に依頼します。
- ◆ 文化会館管理者、図書館管理者と相互メールによるイベントや大会等の情報を共有します。公園の管理・清掃等の業務の一部は、「(公財)秦野市シルバー人材センター」に依頼します
- ◆ 市内指定管理企業間で連携し、相互施設紹介を進めるなど相乗効果を図ります。



# 秦野市文化会館 令和 6 年度 事業計画書

## 《目次》

1. 管理運営の理念、方針
2. 管理業務の体制
3. 事業の概要及び実施する時期
4. 管理運営に要する経費の総額及び内訳
5. その他の事項

令和 5 年 9 月 30 日

みんなの文化会館はだのパートナーズ

## 1.管理運営の理念、方針

### (1)管理運営理念は「みんなの文化会館」

私たちは、秦野市文化会館の設置目的「市民の文化向上及び福祉増進(秦野市文化会館条例第2条)」を達成するため、条例・法令を遵守し、利用者にとって公平・平等かつ安心・安全を確保しながら、市の芸術文化振興、賑わい創出の拠点として「みんなの文化会館」を合言葉に、市民とともに創り、育み、未来につなぐ新しい形の施設運営を目指します。

### (2)10 の管理運営方針

上記の理念に基づき、次の10項目を管理運営方針とします。

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| ①優れた芸術文化の鑑賞機会を提供します  | ⑥with コロナ時代のサービスを提供します |
| ②公平・公正な運営を行います       | ⑦大規模改修のアドバイス体制を整えます    |
| ③安全・安心で快適な施設管理を行います  | ⑧効率的で効果的な運営を行います       |
| ④高いホスピタリティで利用者をお迎えます | ⑨環境配慮のSDGs運営を目指します     |
| ⑤地域交流拠点として賑わいを創出します  | ⑩市民との「共創運営」を目指します      |

### (3)秦野らしい「共創運営」を目指します

「みんなの文化会館」の理念に基づき、地域の様々なステークホルダーと連携する新しい「共創運営」の形を目指します。40年以上のメディア活動を通じ、地域社会と強い信頼関係を築いてきた代表企業の強みを生かし、みんなで地域の文化を育てようという地域共創の仕組みづくりに取り組みます。

#### 【主な取り組み】

- 地域人材を活用した芸術文化事業
- レストランスペースなどを活用した地元事業者との連携事業
- 地域の芸術文化を発信するメディア事業
- アウトリーチ型の文化芸術コンテンツづくり

### (4)「賢い活用」「スマート化」の視点、ノウハウを取り入れます

私たちは「発信力」「企画力」「人脈・ネットワーク力」といった強みを生かし、施設の「賢い活用」「スマート化」の視点を重視した管理運営をすることで、事業収支を好転させ、収益をサービス向上に還元するという好循環を生み出すため、次のような事項に取り組みます。

#### 【主な取り組み】

- 数値目標の設定
- マーケティング活動
- スタッフのモチベーションアップ
- 営業活動の展開
- デジタル化推進

### (5)環境へ配慮したSDGs運営を目指します

SDGs経営の視点を大切にし、次のようなことに取り組みます。



#### 【主な取り組み】

- エネルギー使用量の目標を設定
- 公共交通機関での来館や消灯・節水の呼びかけ
- ペーパーレス化
- ノー残業デー、クールビズ・ウォームビズの実施
- ごみ持ち帰り推進
- グリーン購入

## 2. 管理業務の体制

### (1) 共同事業体「みんなの文化会館はだのパートナーズ」の役割

- 最高意思決定機関
- 年度事業計画の策定と承認
- パートナーズ運営会議の開催
- 秦野市との指定管理者協定に基づく履行管理
- 事業体協定に基づく履行管理

### (2) 「みんなの文化会館はだのパートナーズ」の構成企業の役割

- 株式会社タウンニュース社(代表企業)…事業体事務局、施設の管理運営、施設設備保守監視、自主事業の企画運営
- 株式会社日動計画…環境衛生測定・清掃・保安警備
- 株式会社サウンドダック…舞台設備管理運営業務・自主事業の運営
- 株式会社関野建設…施設の点検・改修
- タウンニュース・エンターテイメント株式会社…自主事業の企画・レストラン運営

### (3) 効果的な人員配置で高水準のサービスを提供

館長、事務管理職員、施設維持管理職員、舞台技術職員を効果的に配置し、万全の体制で業務にあたります。また、構成企業各社の本社職員が職務をサポートします。

#### 貸館事務・事業運営の体制

館長が貸館事務・事業運営の統括を兼任し、1日5人常駐の体制で業務にあたります。また、タウンニュース社本社や秦野支社のサポート体制を強化し、事業運営や事務作業、広報業務などについて支援します。

#### 舞台設備管理運営業務の体制

舞台、照明、音響の各技術担当を配置し、舞台設備の保守点検、運営、コンシェルジュサービスを提供します。

#### 施設維持管理業務の体制

○日常清掃…1日3人の日常清掃員、2人の巡回清掃員を配置

○定期清掃…日動計画本社から派遣

○施設設備の保守監視業務…1日1~3人の従事者を配置

○環境衛生測定業務…建築物環境衛生管理技術者を1名選任及び配置

○保安警備業務…24時間警備とし、開館時間中は1名以上の警備員を配置し、休館日及び閉館時間中は機械警備で行います。

### (4) 危機管理体制

安全管理を最優先事項とし、様々なリスクを認識した上、法令規則の遵守を徹底し、安全・安心を確保する体制づくりと未然防止策を講じます。

- 日常点検、巡回警備、施設・舞台の定期点検等により、事故等の未然防止につなげます
- 危機管理マニュアルに基づき、年2回の防災訓練を実施します

### (5) 個人情報情報の管理体制

個人情報情報の漏えいは個人の権利侵害や行政の信用失墜につながるなどの責任を強く認識し、市個人情報保護条例等を遵守し、情報の適正管理と保護徹底に取り組みます。代表企業の経営管理部長を個人情報管理責任者として配置し、個人情報保護規程の遵守、セキュリティ対策に取り組みます。

### 3. 事業の概要及び実施する時期

#### (1) 令和6年度 自主事業の実施方針

令和6年度は、大規模改修により9カ月間の全館休館が予定されていますが、当社実施の「クアーズテック 秦野カルチャーホール市民意識調査」(令和5年8月/回答総数196件)の結果及び私たちの自主事業実施方針を踏まえ、下記のような方針で自主事業を展開します。

・休館中もアウトリーチ型事業の展開により、市民の文化・芸術の鑑賞機会の創出に取り組みます。

アウトリーチ型事業については、①小・中学校向け(小学校:ようこそ先輩～地元出身の音楽家による訪問音楽会、中学校:歌声の響くまちへ～秦野の心のふるさとの歌「丹沢讃歌」を歌おう を調整中)、②そのほか、市内福祉施設、商業施設でのアウトリーチを調整しています。

・多様な鑑賞機会を提供するため、要望の多かった落語鑑賞をテーマとした「秦野寄席」をスタートします。

(4/20に予定している第1回秦野寄席の出演者は、柳家喬太郎、古今亭菊之丞、春風亭一左、柳貴家雪之介を予定しています)

#### みんなの文化会館自主事業実施方針

- ① 話題性のある人気アーティストの公演を実施します
- ② 市民が文化芸術に気軽に触れることができる場を提供します
- ③ 学校やサークル等の発表の場として市民が主役の舞台を提供します
- ④ 市内で活躍する若手アーティストの支援や、発掘を行います

#### クアーズテック秦野カルチャーホール 市民意識調査

令和5年8月実施の「市民意識調査」では、「文化・芸術の鑑賞や活動についての考え」の問いに対し、「とても大切だ」「まあ大切だ」と答えた人が98%を占め、「施設に求めるサービス」についての質問では「公演・イベントの充実」と答えた人が全体の71%いました。また、「興味ある公演ジャンル」の設問では、演劇ミュージカル(43%)、クラシック音楽(37%)、お笑い(30%)、ロック・ポップス(29%)、落語(24%)と嗜好が分かれており、令和6年度も引き続き、多様なジャンルの鑑賞機会の提供を重点施策とします。

#### (2) 令和6年度 年間の自主事業数

##### 1. 仕様書の実施基準

① 文化会館などで行う市民の芸術文化の振興を目的とした事業

- ・やまなみファミリーコンサート 【4事業以上】
- ・丹沢音楽祭 【1事業】
- ・山田和樹プロデュース公演 【1事業】
- ・その他、市民の文化振興に資する事業【4事業以上】

② 文化会館の利用促進、普及を目的とした事業(人寄せ要素を重視した公演)

③ その他の事業(芸術文化の振興及び会館の利用普及及び宣伝を図る事業)

##### 2. 実施回数

場所	①文化会館等で行う市民の芸術文化振興を目的とした事業	②文化会館の利用促進、普及を目的とした事業	③その他の事業	計
大・小ホール	3	4	0	7
その他施設	42	9	5	56
合計	45	13	5	63

※全館休館で実施困難なため、丹沢音楽祭と山田和樹プロデュース公演は含まれていません

#### (3) 令和6年度 年間の自主事業スケジュール(案)

実施日	自主事業名	事業目的	会場	動員目標
4月1日(月)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室ほか	50
4月6日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ	150
4月12日(金)	はだの文化通信「ハルモニア」発行	③その他の事業	タウンニュース紙面企画	—

4月13日(出)	明大マンドリン演奏会	②利用促進普及事業	大ホール	1300
4月15日(月)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室ほか	50
4月17日(水)	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室	30
4月20日(土)	秦野寄席	①芸術文化振興事業	小ホール	400
4月21日(日)	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室	30
4月28日(日)	【情報公開前】 真矢氏プロデュース公演	②利用促進普及事業	大ホール	1000
5月4日(土)	サタデーフェスティバルスペシャル	②利用促進普及事業	大ホールほか館内	800
5月6日(月)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室ほか	30
5月12日(日)	自主公演ロック系(内容調整中)	①芸術文化振興事業	大ホール	800
5月20日(月)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室ほか	30
5月29日(水)	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室	30
6月1日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	市民広場、ホワイエ	150
6月3日(月)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室ほか	30
6月15日(土)	立石純子コンサート	②利用促進普及事業	大ホール、展示室	500
6月17日(月)	歌声喫茶	①芸術文化振興事業	練習室ほか	50
6月19日(水)	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室	30
6月23日(日)	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	練習室	30
6月30日(日)	自主公演(調整中)	①芸術文化振興事業	大ホール	500
	以降、全館休館			
7月6日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	(調整中)	150
7月12日(金)	はだの文化通信「ハルモニア」発行	③その他の事業	タウンニュース紙面企画	—
7月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
7月未定	アウトリーチ事業	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
7月未定	秦野寄席(調整中)	①芸術文化振興事業	(調整中)	150
8月3日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	(調整中)	150
8月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
8月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
8月未定	アウトリーチ事業	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
8月未定	スタインウェイを弾いてみよう	①芸術文化振興事業	タウンニュースホール	20
9月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	30
9月未定	「丹沢文化通信」発行	③その他の事業	冊子発行	—
9月7日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	(調整中)	150
9月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
9月未定	アウトリーチ事業	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
10月5日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	(調整中)	150
10月未定	はだの文化通信「ハルモニア」発行	③その他の事業	タウンニュース紙面企画	—
10月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
10月未定	アウトリーチ事業	①芸術文化振興事業	(調整中)	30
10月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
10月未定	秦野寄席(調整中)	①芸術文化振興事業	(調整中)	150
11月2日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	(調整中)	150
11月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
11月未定	アウトリーチ事業	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
12月7日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	(調整中)	150
12月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50

12月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
12月未定	アウトリーチ事業	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
12月未定	やまなみコンサート(1)	①芸術文化振興事業	タウンニュースホール	150
1月未定	秦野寄席(調整中)	①芸術文化振興事業	(調整中)	150
1月未定	やまなみコンサート(2)	①芸術文化振興事業	タウンニュースホール	150
1月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	30
1月未定	アウトリーチ事業	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
1月未定	はだの文化通信「ハルモニア」発行	③その他の事業	タウンニュース紙面企画	—
2月未定	やまなみコンサート(3)	①芸術文化振興事業	タウンニュースホール	150
2月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
2月未定	アウトリーチ事業	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
3月1日(土)	サタデーフェスティバル	②利用促進普及事業	(調整中)	150
3月未定	やまなみコンサート(4)	①芸術文化振興事業	タウンニュースホール	150
3月未定	ランチタイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
3月未定	ティータイムコンサート	①芸術文化振興事業	(調整中)	50
3月未定	アウトリーチ事業	①芸術文化振興事業	(調整中)	50

### (3)事業実施により目指す指標

○観客動員目標/年9,200人    ○観客満足度/90%以上

## 4. その他の項目

### (1) 市民意識調査

令和7年度からの施設運営に市民ニーズを反映させるため、代表企業のタウンニュース社では令和6年6月に秦野市文化会館に関する市民意識調査を実施します。

#### 市民意識調査の実施概要

○実施日：令和6年6月上旬

○実施方法：①タウンニュース秦野版紙上で告知し、webフォームで受付  
②秦野市文化会館内でアンケート用紙を設置し、同館回収箱で受付  
③回答者数の確保のため、抽選プレゼントを用意

○設問内容：施設への訪問歴、興味のある公演ジャンル、施設へのイメージ、意見・要望

### (2) レストランの運営

#### 1. 実施概要

令和6年度は、全館休館前の6月まで直営レストランの営業を継続し、ワーキングブースデスクやWi-Fi環境を生かしてコワーキングスペースとしての利用も促します。また、地元事業者との連携企画「コラボカフェ」の取り組みも推進します。

#### 2. レストラン運営により目指す指標

○売上目標/3,600,000円 ○目標利用件数/年1,800組

### (3) 大規模改修工事

秦野市文化会館大規模改修では、秦野市や建設事業者と協議の上、共同事業体関係職員の立ち合いなどを行います。

### (4) プロモーション強化

令和5年8月実施の「市民意識調査」で、「施設に求めるサービス」の設問について回答者の37%が「催し物の広報・PRの強化」を挙げています。また、全館休館期間に入るため、クアーズテック秦野カルチャーホールと市民とのコミュニケーションが途絶えることがないように、令和6年度もプロモーション強化を重点施策に位置付けます。

#### 1. オリジナルメディアの活用・運営

○利用案内パンフレット	施設概要、ホール利用の案内パンフレットを活用します
○利用案内動画	施設の魅力を映像で紹介する利用案内動画を配信します
○ホームページ	ホームページ上で施設情報やイベント情報などを配信します
○SNS	Facebook・Twitter・LINE@等のアカウントで情報を発信します
○月刊「催し物案内」	文化会館の催し物スケジュールを紹介するA4版の月刊紙を発行します
○自主事業の販促物	自主事業を開催する際は、チラシやポスター等、販促物を制作します

#### 2. オウンドメディア「タウンニュース」の活用

##### ○クアーズテック秦野カルチャーホール情報コーナーの定期掲載化

タウンニュース秦野版(33,040部新聞折込+店舗施設配架)上で本施設に特化した情報コーナーを連載し、利用対象となる秦野市民に情報を届けます。

<p>○自主事業は紙面広告を全県展開</p> <p>神奈川県内全域と東京都多摩地区の全43地域(1,704,270部新聞折込+施設配架)で紙面を展開している当社の強みを生かし、自主事業の告知について市外へのプロモーションを行います。クアーズテック秦野カルチャーホールの知名度アップ、「文化芸術のまち」としてのシティプロモーションにもつなげます。</p>
<p>○利用団体のイベント周知</p> <p>文化会館利用団体のイベントについて、タウンニュース紙上で報道します。地域メディア社が管理する施設であるという強みを十分に発揮し、利用団体と市民とのつながりを創出する文化芸術の活動拠点として機能するよう、広報支援に取り組みます。</p>

## (5) 市内芸術振興及び文化会館の利用普及、宣伝をはかる取り組み

私たちは「みんなの文化会館」の理念に基づき、秦野市の文化芸術振興に寄与し、広く親しまれる施設運営をするため、それらに資する自主事業と広報活動に取り組みます。

### 1. 多くの市民が芸術に触れ、学び、活躍する自主事業

全館休館中にも、「みんなが身近に音楽に触れる機会」「子供たちが芸術に触れる機会」「みんなが発表・活躍する機会」「みんなが文化会館を知る機会」を創出するため、地域人材などを活用したアウトリーチ型事業に力点を置きます

### 2. 市の芸術文化振興へ 文化会館と連動した新メディアの創刊

市内の芸術文化振興のため、文化会館と連動した下記のような新メディアを制作します。

#### ○芸術文化創造マガジン「丹沢文化通信」

市内で活躍するアーティスト、文化芸術団体の活動、誰もが楽しめるアート体験の場など、市民が地域の文化芸術に触れてみたくなる話題を集めて発行します。情報公開の観点から、市に提出する事業報告書の内容についても掲載します。(年1回、A4版24頁、令和6年9月発行予定)

#### ○タウンニュース全面特集企画「芸術文化通信 harmonia ハルモニア」

タウンニュース秦野版で全面1頁の芸術文化通信を企画します。芸術文化活動に光を当てる特集記事、文化会館の公演情報、地域のイベント情報等を掲載します。(年4回発行予定)

# 秦野市はだの丹沢クライミングパーク

## 指定管理業務 令和6年度事業計画書

### 《目 次》

1. 指定管理者の構成
2. 管理運営方針
3. 事業の概要（維持管理、利用促進、利用者対応、  
事故防止等、地域連携）
4. その他の事項

令和5年9月29日

神奈川県公園協会・小田急電鉄共同事業体

## 1 指定管理者の構成

私たちは、公益財団法人神奈川県公園協会（以下「グループ代表」）と小田急電鉄株式会社（以下「小田急」）の2社で構成するグループです。

グループ代表の豊富な指定管理実績と小田急の交通ネットワークや広報・企画力を融合し相乗効果を発揮することで、本施設の設置条例の目的を達成し、その機能を最大限に高め、良好な利用者サービスの提供と費用対効果の向上を図り、利用者の満足が得られる管理運営を実現します。

また、神奈川県山岳連盟と連携しスポーツクライミングの普及振興を図ります。



## 2 管理運営方針

### 山岳スポーツセンター等と一体となった管理運営

本施設の管理運営に当たっては、山岳スポーツセンター（以下「山岳SC」）を始め、秦野戸川公園や秦野ビジターセンター（以下「秦野VC」）の指定管理者として、連携しながら一体的な運用を行うことで、全国的なスポーツクライミングの聖地としての魅力高め、市民の健康増進や表丹沢の魅力向上と観光振興、クライミングの普及振興と利用者の裾野の拡大を図っていきます。

また、秦野市や神奈川県などと連携しながら、本施設を含めた4施設の広域利用の促進と相乗効果による魅力の向上により、地域振興の核となる拠点づくりを進めます。



## 1 施設等の維持管理

利用者の安全を最優先に、確実な巡視と保守点検、適切な修繕を行うことで、予防保全を基本とした施設の長寿命化と利用者の安全で快適な利用の確保を図ります。

特に、ボルダー壁の安全確保については、山岳S Cを維持管理してきたノウハウを生かし、壁管理に精通した職員による日常点検やルートセットに合わせた専門業者による点検を確実にを行い、異常の早期発見と早期対応を行うなど、安全な施設管理を実施します。

### ア) プレーイングクオリティを保つウォール管理

**ウォールの点検**：日常点検により異常の早期発見に努め、利用者が安心して利用できる環境を保ちます。安全上の問題が見つかった場合には、利用制限を行い、市と調整のうえ早期対応を行います。

**魅力あるルートセット**：ボルダー利用者の拡大を図るため、利用者目線による魅力あるルートセットを日ごろから検討し、ホールド設置を行います。



### イ) 秦野戸川公園と一体となった広場空間の維持

本施設周辺の広場が公園の一部として機能するよう美観を維持します。

**草地管理**：利用者の滞留場所としての機能を保ち、ヤマビルの発生を抑制するため、小まめな草刈りを実施します。

**樹木管理**：定期的な軽剪定に加え、日常巡視における枝折れや倒木等の早期発見と早期対処を行います。

**花壇管理**：公園のチューリップ等の大規模花修景と併せた植栽等、四季を通じた花の魅力向上を図ります。

**四阿等屋外施設**：施設の劣化や破損等を早期発見します。



### ウ) 清掃業務

施設の美観と衛生を維持し、利用者の満足が得られる維持管理を行います。特に、ウォール周辺や衛生面への配慮が必要なトイレや更衣室は、定期的な清掃に加え、繁忙時には随時清掃を行うなど、こまめな清掃を行います。



### エ) 警備業務

**日常的な巡視による警備**：開館中は職員による見回りを随時行い、ゴミや危険物の確認、利用指導等を行い、利用者の安全を守ります。

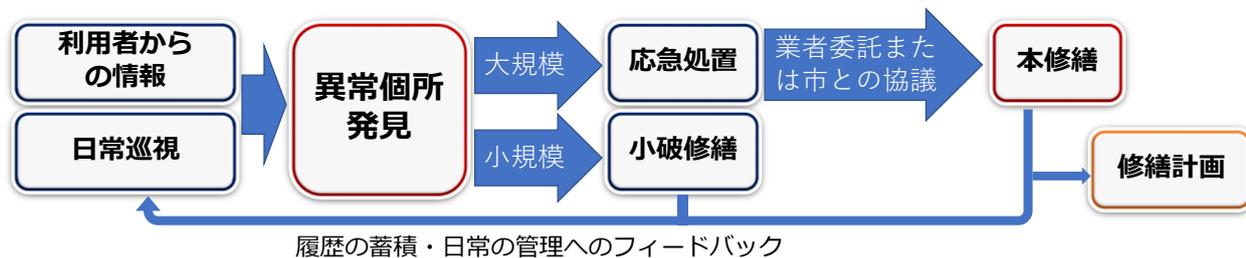
**閉館時や休業日の警備体制**：機械警備を行います。異常があった場合は、警備員が現場に急行して応急対応を行うとともに、市や警察等に報告、協力を要請します。

### オ) 設備の保守管理

**利用者の安全を最優先とした保守点検・修繕の実施**：放送設備や機械設備等の動作確認

や目視巡回などの日常点検は職員で実施し、法令等に基づく定期点検などは専門業者に委託して実施します。

**計画的な修繕と保守点検：**保守点検や修繕を行った場合は、以後の維持管理へ反映させることで、異常箇所の早期発見と安全で効率的な維持管理を行います。



## 2 利用促進のための取組

本施設は、年間を通じて幅広い世代に利用されています。こうした利用状況を踏まえ、初心者や中・上級者、ファミリー層からトップ選手まで、幅広い世代の利用を促進します。

また、山岳SC等と連携し、更なるスポーツクライミングの利用促進を図るとともに、秦野市の観光振興や地域振興の拠点づくりに取り組みます。

### ア) スポーツクライミング競技の振興

**レベルに応じたボルダークラス：**初級、中級、上級と参加者のレベルに応じたボルダークラスを開催し、ニーズに合わせた競技振興を図ります。さらに、ステップアップを目指す方には、山岳SCのリードやスピード競技を案内し、クライミング3種目の振興にも貢献します。

**ワンポイントレッスン：**スタッフによる初心者を対象としたワンポイントアドバイスをを行う時間帯を設定し、引き続き、気軽に利用できる機会を設けます。

**各種サービスデー：**平日や閑散期の利用促進を図るため、レディースデーやシルバーデーなど、ターゲットを絞った割引日を引き続き実施します。

**スポーツクライミング競技の普及：**小田急が行うイベント活動として、親子でボルダリング体験を開催するほか駅周辺イベント活動においても、秦野市が所有する移動・持ち運びが可能なボルダークラスを活用した体験会を行います。

### イ) 山岳スポーツセンターと協働したスポーツクライミングの利用促進

**だれもが楽しめる山岳スポーツ普及イベントの同日開催：**競技人口の裾野拡大を図るため、初心者を対象とした本施設と山岳SCとの同日体験会の開催に向けた調整を進めます。また、山岳SCで開催している「視覚障がい者を対象とした体験クライミング」の本施設との同日開催に向けた検討・準備を行います。

**山岳スポーツセンターと連携した大会やイベントの実施：**クライミングや登山に強みを持つ3施設（本施設、山岳SC、秦野VC）でイベントを連携して行い、クライミングの様々な魅力をPRすることで、クライミングの間口を広げ利用の拡大を図ります。

### ウ) 市や県を代表する大会の開催及びサポート

市内競技者を対象としたクライミング大会「はだの丹沢カップ」開催のほか、国体予選となる「クライミングコン



ペオール神奈川」、インターハイ神奈川予選会、ジャパンカップツアーなどの大規模大会開催に当たっても、主催者や山岳S Cと連携を図りながら運営をサポートします。

### エ) オリンピックのレガシーの継承

スポーツライミングは、東京2020オリンピックで初めて正式種目となったことから、代表選手、有名選手のメッセージや写真展示を継続実施し、一過性のブームで終わらせることなく、レガシーの継承に貢献していきます。



### オ) 多くの利用を図るために行う広報・情報発信の工夫等

本施設のほか、山岳S C、秦野戸川公園、秦野V Cと連携一体化した広報や情報発信を行うことで、相乗効果による効果的な広報を行います。

地域に根差した広報や交通事業者との連携（小田急の強みを活かした広報PR）、グループ代表が培った地域連携を活かした広報、独自の広報ツールの活用などを行います。

## 3 利用者対応・サービス向上の取組

子どもから高齢者、障がい者、外国人等、誰もが安全・安心・快適に施設を利用していただけるよう、スタッフ全員が利用者との双方向コミュニケーションを重視したホスピタリティ溢れる接客を行います。

### ア) 接客や情報共有、利用者との対話によるサービスの向上

窓口や電話での分かり易い対応や、対話による利用者サービスの向上に努めます。

### イ) 平等な利用の確保

利用ルールの徹底や、全ての人に安全で快適な利用環境を提供できるユニバーサルなサービス対応などを行います。

### ウ) ユニバーサルなサービスの提供

障がい者や高齢者、子育て世代、外国人利用者への適切な利用者対応を行います。

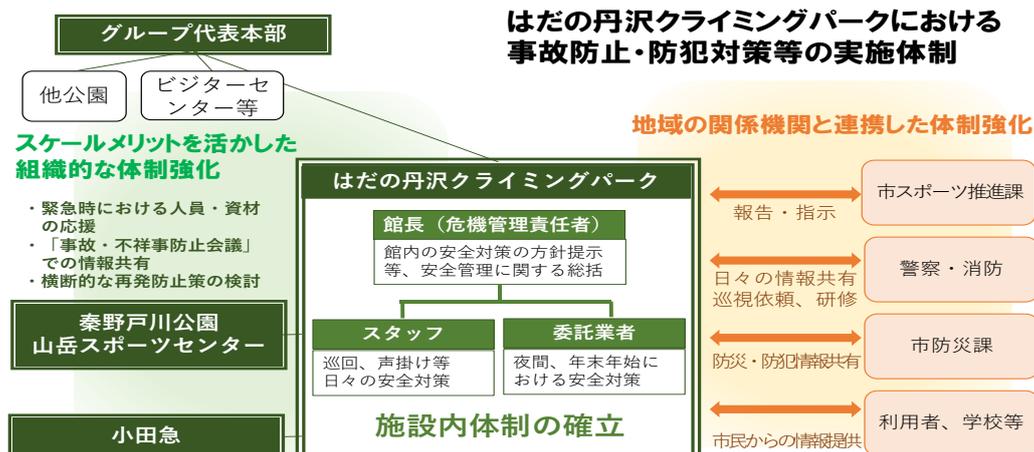
### エ) 利用者ニーズ・相談や苦情等への対応と事業等への反映の仕組み等

相手の立場に立った真摯な対応と知識や経験を有する職員の対応、利用者ニーズを把握した継続的な改善に努めます。

## 4 事故防止等

### ア) 日常の事故防止、緊急時の対応

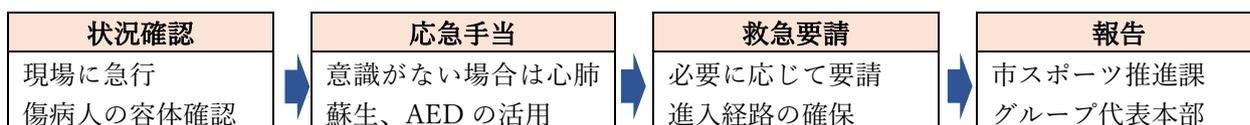
館長を危機管理責任者とした体制の確立に加え、関係機関や地域等と連携した体制の強化、情報共有や巡視等の徹底により、事故等を未然に防ぎます。



ボルダーの利用指導が適切にできる経験者を配置して利用者指導を行うとともに、日常巡視により不法行為等の防止に努めます。また、職員研修を実施します。  
事故発生時には、人命を優先とした迅速な対応を行い、再発防止に努めます。

### イ) 急病人及び新型コロナウイルス等への対応

急病人が生じた際には、次のように対応します。



また、救命に関する職員研修を行うとともに、AEDや救急キットを常備して必要に応じて応急措置を行います。

新型コロナウイルス感染症への対応としては、新型コロナの感染症法上の位置付けが5類に見直されたことから、見直し後の市の対応に応じた感染防止の取組を実施します。

### ウ) 災害への対応

台風の接近や大雨洪水等の警報発表時には、リアルタイムな情報収集とともに、山岳SCや秦野戸川公園と連携した注意喚起等を行います。また、大規模震災への対応として、防災訓練や職員教育、避難者等の受け入れなどを行います。

## 5 地域と連携した魅力ある施設づくり

### ア) 山岳スポーツセンターと協働し、3つのクライミング施設を活用した地域経済活性化に繋がる取組

#### クライミング拠点としてのイベント開催：

クライミング体験会の実施に加え、施設前の広場などでのイベントを協働で企画検討し、クライミング拠点としての知名度向上を図り、秦野市の活性化につなげます。

#### 地域に愛されるクライミング拠点としての広報・PR：

地元企業への働きかけや、教育機関の活動支援、子育て世代への情報発信、表丹沢エリアの活性化拠点としての魅力発信の調整などを行います。

#### 「4館調整会議」による相互利用促進：

山岳SC、秦野戸川公園、秦野VCとの「4館調整会議」を定期的で開催し、連携強化による利用拡大とサービスの提供を行います。

### イ) 地域団体等との連携

秦野市スポーツ協会や秦野市観光協会、県山岳連盟と連携した利用促進を図ります。

### ウ) 地域に愛される施設づくり

日ごろのイベントや大会等の開催時に地域住民へチラシ・ポスターなどを配布し、本施設への理解を図りつつ、交流を図ります。

### エ) 市内事業者の活用・市民の雇用

業務の一部を委託する場合は、特殊・専門的な業務を除き、地域に精通し、迅速かつきめ細かい対応が可能な市内業者を活用します。また、配置職員の雇用についても、クライミングの専門的な能力が必要な職員を除き、市民からの雇用を基本とします。

更には、地域雇用や高齢者・障がい者雇用の確保を図るため、秦野市シルバー人材センターや支援施設への業務委託や物品の調達などを進めます。

## 4 その他の事項

### 1 自主事業

本施設の設置目的を踏まえ、利用者への利便性の向上とスポーツクライミング競技の振興につながる自主事業を行います。

具体には、窓口での物販（靴下やマスク）やキッチンカーの出店、自動販売機事業（附帯事業）を行います。

### 2 執行体制

本施設の設置目的を理解し、秦野市や県、地域や関係団体、利用者等に的確に対応できる者を館長として配置し、スタッフには、専門的な知識や経験を有する者を配置するなど、安定的な運営ができる体制、人材配置を行います。

### 3 コンプライアンス、社会貢献、個人情報保護

- ・施設の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令を遵守します。
- ・反社会勢力の排除や、守秘義務等の徹底を図ります。
- ・低炭素社会や循環型社会への貢献や、自然環境の保全に配慮した管理運営、環境マネジメントシステムによる実効性の担保などを行います。
- ・社会貢献活動やCSRの取組を進めます。
- ・SDGs（持続可能な開発目標）への取組を進めます。
- ・個人情報の保護に関する法律によるほか、グループ代表が整備した個人情報保護規程をはじめとした諸規程により、個人情報の適正な保護を行います。

# 表丹沢野外活動センター 令和6年度事業計画書

## <内 容>

1. 管理運営の理念・基本方針
2. サービス向上策
3. 指定管理事業・体験プログラム事業
4. 自主事業
5. 安全対策・危機管理
6. 組織体制
7. その他（広報活動・利用促進対策）

MGMグループ

## 1. 管理運営の理念・基本方針

表丹沢野外活動センターは、「表丹沢魅力づくり構想」において「表丹沢の自然体験拠点における山岳・里山アクティビティの活性化を支える施設」として位置づけられたことを契機に「表丹沢の様々な魅力を発信できる中心的な拠点」として、大きな役割を担うこととなりました。

私どもは、この役割を十分に理解し、以下の事業コンセプトのもと、「本物の魅力が見つかる表丹沢」という「表丹沢魅力づくりビジョン」の実現を目指します。

### 「表丹沢魅力づくりビジョン」の実現に貢献

↑ コンセプトの実現を通して

#### 【私どもが掲げる事業コンセプト】

#### 里山で遊び、里山で体験し、里山でつながる表丹沢！

遊び・体験	自主事業等の充実	つながる
自然豊かな里山環境や交通アクセスを活かし、あらゆる層の人々が、本来の主体的な遊びを通して様々な体験を共有	表丹沢の様々な自然の本物の魅力を見て触って、香り、味わえる自主事業、体験プログラム等の一層の充実	様々な交流を拡大して、日常生活の一部（市民）や第二の故郷（市外の方）と感じていただける管理運営

また、表丹沢野外活動センターに求められている役割を果たすことに加え、「安全・安心の確保を前提とするサービスの向上と管理運営の効率化」という指定管理者制度導入の目的も達成するために、以下の5つの管理運営方針を掲げます。

#### 【5つの管理運営方針】

- ① 表丹沢魅力づくり構想の中核施設としての役割を果たします。
- ② サービス向上や利用促進を図ります。
- ③ 安全・安心の確保を最優先した管理運営を行います。
- ④ 市民のみなさんと連携・協力した管理運営を行います。
- ⑤ 公の施設としての使命を果たす管理運営を行います。

## 2. サービス向上策

令和6年度は新たに、以下のようなサービス向上策を実施します。

- キャンプサイトに AC 電源の設置
- レンタル品のさらなる充実
- ピザ窯の設置
- キャンプ場利用者向け冷蔵庫の設置
- 子供用の遊び場の充実
- ふるさと納税の返礼品の検討



## 3. 指定管理事業・体験プログラム事業

市から実施が求められている指定管理事業を計21回に増やして以下のとおり実施します。(なお、昨年度の実施回数は13回です。)

### 【指定管理事業】

事業名	実施回数・時期
星空観望会	■年12回実施(毎月)
工作教室	■年3回実施(5月、8月、2月)
キャンプ教室 ※	■年2回実施(7月、10月)
アウトドアクッキング	■年3回実施(6月、9月、12月)
表丹沢野外活動センター フェスティバル&菩提 フェスタ	■年1回実施(3月)

※ キャンプ教室は女性、親子向けです。一般向けは自主事業で実施します。

### 【体験プログラム事業】

事業名	実施回数・時期
お茶摘み体験&新茶の天 ぷらを食べてみよう	■年1回実施(4月)
ネイチャーゲーム体験	■年2回実施(4月、11月)
八重桜でシロップをつく ってみよう	■年1回実施(5月)
森林セラピー	■年4回実施(5月、7月、10月、3月)
秦野トレイルランクラブ	■年4回実施(6月、9月、12月、3月)
野草スペシャリストから 学ぶ食べられる野草探し	■年1回実施(6月)

### 【体験プログラム事業（続き）】

事業名	実施回数・時期
自然遊び 自然を歩いてみよう	■年1回実施（7月）
苔玉をつくってみよう	■年1回実施（8月）
森林セラピー&ヨガ	■年2回実施（8月、9月）
林業見学体験	■年2回実施（10月、1月）
初心者向けハイキング・体験	■年2回実施（11月、2月）
歴史・文化財散策	■年2回実施（12月、2月）
草木染めをやってみよう	■年1回実施（1月）
秦野産そば・うどん等料理体験	■年1回実施（3月）

### 【その他の指定管理業務】

その他の指定管理業務として、リーフレット作成やホームページ・SNSを活用した情報発信業務、表丹沢野外活動センターだけでなく、表丹沢一帯の案内業務、市及び表丹沢エリアで活動する民間事業者、各種団体等をメンバーとする表丹沢ツーリズム連絡会議業務を実施します。

## 4. 自主事業

表丹沢野外活動センターでの活動を通して、表丹沢魅力づくりビジョンの実現に貢献するため、以下のとおり、積極的に自主事業を展開します。※体験型プログラムとの重複があります。

### 【森林遊び場の未活用地及び広場の活用促進に関する自主事業】

事業名	実施回数・時期
モルック体験	■年2回実施（4月、11月）
いろいろな季節の虫探し	■年4回実施（4月、7月、10月、1月）
森林セラピー	■年4回実施（5月、7月、10月、3月）
竹の工作（けん玉等）	■年4回実施（6月、7月（2回）、2月）
森林セラピー&ヨガ	■年2回実施（8月、9月）
巨大シャボン玉をつくってみよう	■年2回実施（9月、3月）
お正月遊び体験（コマ廻し等）	■年3回実施（12月（2回）、1月）
ソロキャンプ場	■通年実施

### 【表丹沢全体の活性化に資する事業】

事業名	実施回数・時期
お茶摘み体験&新茶の天ぷらを食べてみよう	■年1回実施(4月)
八重桜でシロップをつくってみよう	■年1回実施(5月)
野菜スペシャリストから学ぶ野菜活用術	■年1回実施(6月)
秦野トレイルランクラブ	■年4回実施(6月、9月、12月、3月)
自然遊び 自然を歩いてみよう	■年1回実施(7月)
初心者向け登山教室	■年2回実施(11月、2月)
歴史・文化財散策	■年2回実施(12月、2月)
草木染めをやってみよう	■年1回実施(1月)

### 【教室事業等】

事業名	実施回数・時期
初心者向けキャンプ教室	■年2回実施(6月、10月)
ベビーヨガ	■年3回実施(6月、10月、2月)
デコパージュ	■年3回実施(6月、10月、2月)
苔玉をつくってみよう	■年1回実施(6月)
アロマセラピー教室	■年2回実施(12月、2月)
そば・うどん料理等体験	■年3回実施(12月、2月、3月)

以上のほか、物販事業、貸し出し業務、いろいろ棟宿泊等を自主事業として実施します。

## 5. 安全対策・危機管理

事故未然防止のため、以下の4種類の点検を体系的に実施するほか、職員による施設内巡回を実施します。

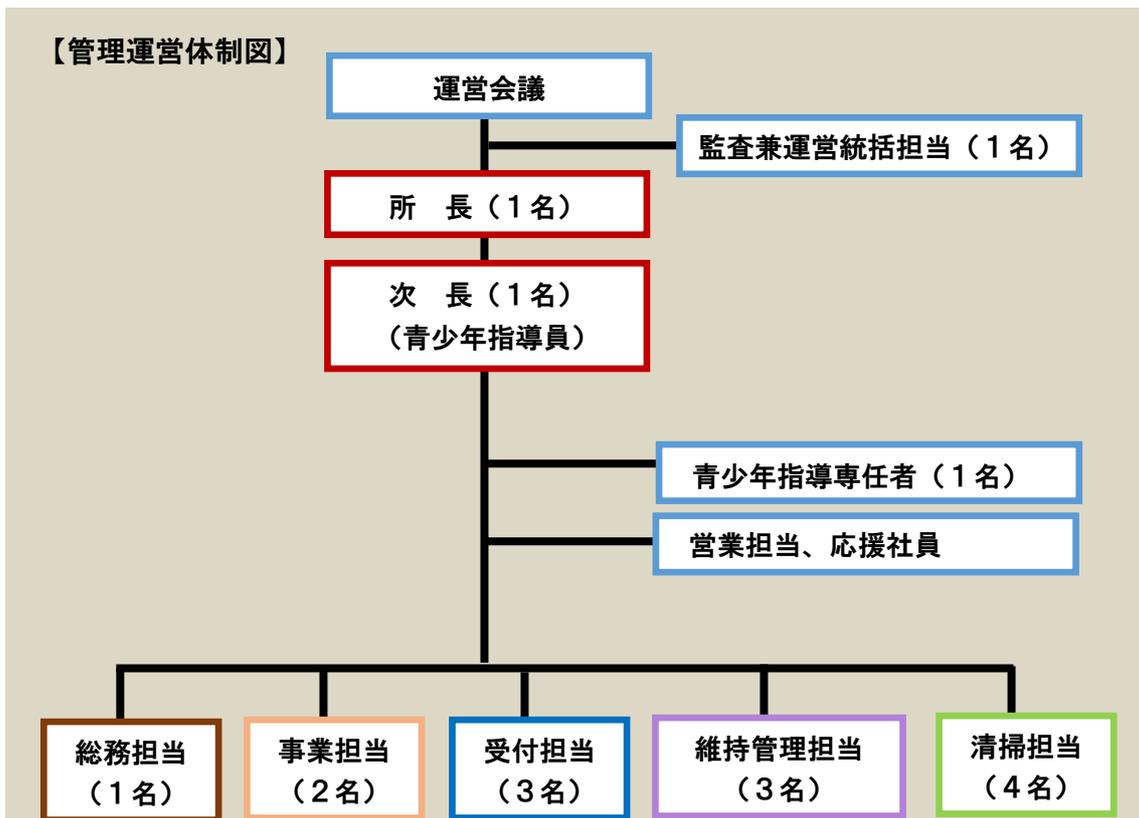
日常点検	職員が日常的に実施する点検
定期点検	法令、業務仕様書等に基づき定期的に行う点検
臨時点検	災害(地震・台風など)発生後に施設の安全を確認する点検
緊急点検	他施設での事故発生時に、表丹沢野外活動センターにおいて、同様の事故発生の可能性がないかどうかを再確認するための点検

また、熱中症防止対策として、管理棟に熱中症指標計を設置するほか、危機管理対策として、緊急対応マニュアルの整備、防災訓練・AED講習の実施、AEDカードの(職員による)常時携帯等の措置を講じます。



## 6. 組織体制

表丹沢野外活動センター現場には、所長1名、次長1名、青少年指導専任者1名、総務担当1名、事業担当2名、受付担当3名、維持管理担当3名、清掃担当4名を配置します。いずれの担当も他業務を臨機応変に手伝うマルチスタッフ体制を構築することにより、管理運営の効率化を図ります。



## 7. その他（広報活動・利用促進対策）

具体的な広報活動・利用促進対策として、SNSの活用やリーフレットの設置協力依頼に加えて新たに施設を知っていただくために下記の取組みをおこないます。

- 外国語リーフレットの作成
- 秦野市民特別利用日の導入（認知度向上のための無料利用デーの設定）
- むくもり広場（子供用の遊び場）の特別利用の実施（無料会員登録による無料利用時間帯の設置）
- 秦野市民に対する体験プログラム無料招待の実施